

外資系企業と横浜企業との連携によるイノベーション創出を推進します ～外資系企業の市内定着支援・横浜企業との連携/協業促進事業がスタート～

横浜市は、令和4年10月より、横浜企業経営支援財団（IDEC 横浜）とともに、横浜に立地した外資系企業の市内定着を支援するとともに、他の横浜企業等との連携、協業を促進する事業を開始します。これにより、海外の成長を横浜に取り込み、イノベーション創出や、横浜企業の新たなビジネス展開につなげます。

また、これらの支援成果を、国内外に発信することで、更なる外国企業の誘致や横浜企業のグローバルビジネスを推進します。

■ 本事業の概要

IDEC 横浜に外資系企業の市内定着や、外資系企業と横浜企業等との連携及び協業を支援するための窓口を設置し、以下の取組を実施します。

本事業の窓口：IDEC 横浜 経営支援部 国際ビジネス支援担当 Tel (045) 225-3730
本事業 WEB ページ (URL) : <https://www.idec.or.jp/business/foreign/>

1 相談対応	2 WEB ページを通じた情報発信
<p>進出後、間もない外資系企業を対象に、横浜を拠点とした活動が円滑に進むように、広報、ネットワーキング、経営、人材確保などの相談対応を行います。</p> 	<p>IDEC 横浜のホームページ内に、横浜に進出した外資系企業の活動に役立つ情報等を紹介するページを新たに開設します。</p> 
3 外資系企業と地元企業等との連携、協業サポート	4 成功事例集の作成
<p>外資系企業と横浜企業等との連携、協業を促進するため、専門のコーディネーターによるマッチングや、企業間のネットワーキングの場づくりなどを行います。</p> 	<p>本事業を通じた、外資系企業と横浜企業との連携、協業等を紹介する成功事例集を作成します。作成した事例集は、関係機関とも連携し、国内外に発信します。</p> <p>ドイツ企業と地元企業がともに挑む 3Dプリンターによる新たなものづくり</p> 

※なお、本事業の開始に伴い、外資系企業向けにインキュベーションオフィス提供等のサービスを行ってきた「横浜ワールドビジネスサポートセンター（横浜 WBC）」は、2022年9月末で運営を終了します。

お問合せ先

「本事業の目的、概要に関すること」：経済局国際ビジネス課長 森井 藍子 Tel : 045-671-2576
「個別事業の内容に関すること」：(公財)横浜企業経営支援財団経営支援部長 加藤 盛司 Tel : 045-225-3730

※本件は、横浜経済記者クラブにも同時発表しています。

【裏面あり】

<参考> 本事業の位置づけ (イメージ)

